

なぜ？

なに!?

花粉症・ アレルギー性鼻炎

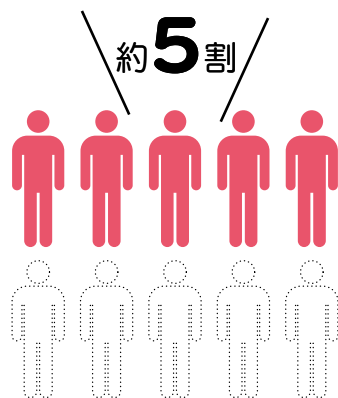
監修：東北医科薬科大学耳鼻咽喉科 教授 **太田 伸男**先生

キョーリン製薬

患者数は多いのですか？

2019年に日本で行われた調査によると、アレルギー性鼻炎の有病率は約5割、花粉症では約4割とされており近年増加傾向にあります¹⁾。

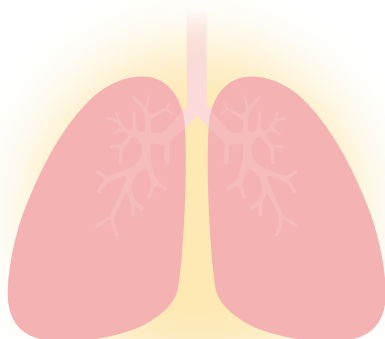
また、花粉症による日本の経済損失は年間5000億円を超えるとも言われています²⁾。



合併症にはどんなものがありますか？

アレルギー性鼻炎と関係がある合併症として、慢性副鼻腔炎や喘息、アレルギー性結膜炎などがあります。

たとえば喘息は、アレルギー性鼻炎患者の2～3割に合併しているという調査結果があります³⁾。アレルギー性鼻炎を治療することで、喘息による受診や入院を減らすことができるとの報告があります¹⁾。



1) 鼻アレルギー診療ガイドライン2020年版

2) 第一生命経済研究所 経済分析レポート(2019年3月)

3) 喘息予防・管理ガイドライン2021年版

花粉症やアレルギー性鼻炎の 原因にはどんなものがありますか？

アレルギー性鼻炎の原因で最も有名なのは「スギ花粉」ですが、年間を通していろいろな植物の花粉が原因となります。

そして、地域や花粉の種類によって、飛散する時期が異なります。

スギ



シラカバ



イネ科



ヒノキ



春

夏

秋

年間

カナムグラ



ダニ



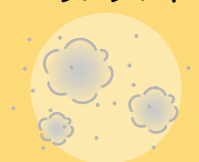
ヨモギ



ブタクサ



カビ・
ハウスダスト



動物のフケ



どんな**対策**がありますか？

大きく以下の4種類に分けられます¹⁾。

治療の目標はお薬を使用しなくても普通に生活ができるようになることです。そのためには、原因となる花粉やダニ、カビ・ハウスダストなどを可能な限り避けることも重要です。

1

原因の除去と回避

- マスク・メガネを着用する
- 帰宅時には玄関前で衣類をはたいて花粉を落とす
- 部屋をこまめに掃除する
- 空気清浄機等を使用する



2

薬物療法

(飲み薬、点眼薬、点鼻薬、貼付薬、注射薬)

お薬によって症状の軽減を目指します。

花粉症の治療では、花粉が本格的に飛散する前から早めに治療を始めることで、本格飛散期の症状の軽減を目指します。



3

免疫療法

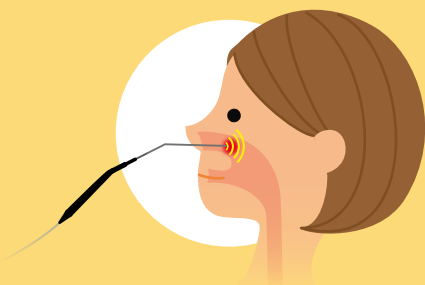
原因となる抗原(花粉の成分など)を少しずつ体に入れて、アレルギー反応を弱める治療法です。長期間の治療継続が必要です。詳しくは、医師に相談してください。



4

手術療法

(レーザー治療など)



1) 鼻アレルギー診療ガイドライン2020年版

治療薬にはどんなものがありますか？

代表的な治療薬とその役割は次ページをご覧ください。

お薬による治療では、
指示通りに「毎日正しく服用すること」も重要です。

どんなに良いお薬でも、きちんと服用しないと、期待した効果は得られにくくなります。

毎日“正しく”服用するためには、個人のライフスタイルに合っていることが大切です。

お薬によっては眠気などの副作用が出ることがあるので、車を運転するときや仕事や勉強に集中したいときは注意が必要です。

また、飲み忘れしにくいタイミングや好みの服用回数も人によって違うので、自分に合う治療法を見つけるために、積極的に医師に相談しましょう。

(症状や重症度によって推奨される治療は異なります。)

代表的な治療薬は次ページ →



代表的な治療薬とその役割¹⁾

期待される 役割	分類名	使用が 推奨される症状	全身に作用		局所に作用	
			経口薬	注射薬	点鼻薬	点眼薬
アレルギーを 起こす成分の 産生を阻害 する薬	Th2サイトカイン 阻害薬	軽症での使用が 推奨されています	●			
アレルギーを 起こす成分の 分泌を抑制 する薬	ケミカルメディ エーター遊離 抑制薬		●		●	●
アレルギーを 起こす成分の 働きを抑制 する薬	第2世代 抗ヒスタミン薬	軽症から最重症まで、 主にくしゃみ・鼻水の 治療に使用されます	●			●
	抗ロイコトリエン 薬	軽症から最重症まで、 特に鼻づまりの治療 に使用されます	●			
	抗PGD ₂ ・ TXA ₂ 薬		●			
	抗IgE抗体 製剤	既存の治療で効果が 不十分な重症例に使用 されます		●		
鼻の血管を 収縮させて むくみを しずめる薬	血管収縮薬	中等症以上の 鼻づまりの治療に使用 されます	●		●	
抗アレルギー・ 抗炎症作用を 持つ薬	ステロイド薬	点鼻薬は軽症から 重症・最重症まで、 鼻のすべての症状の 治療に使用されます 経口薬は点鼻薬が 奏効しない重症例で のみ使用されます	●		●	●

1) 鼻アレルギー診療ガイドライン2020年版より作成

MEMO



A series of 20 horizontal teal lines for writing, evenly spaced across the page.



